

本を語る キミに逢いたい

知的書評合戦 首都決戦 ビブリオバトル

本大会 2010.11.3(水・祝) in 東京国際フォーラム「すてきな言葉と出会う祭典」



ゲスト 東浩紀さん

【主催】東京都、財団法人 文字・活字文化推進機構

【協力】読売新聞社、ビブリオバトル普及委員会

予選会 10.16(土) at 紀伊國屋書店新宿南店ほか

【共催】読売新聞社、紀伊國屋書店

【協力】ビブリオバトル普及委員会

— 集 え 、 本 好 き 大 学 生 —

ビブリオバトルとは？

「ビブリオ」は書物などを意味するフランス語。立命館大学情報理工学部の谷口忠大准教授が京都大学研究員だった 2007 年に考案した、ゲーム感覚を取り入れた全く新しいスタイルの書評合戦です。

ルールは？

とてもシンプルです。参加者（スピーカー）はそれぞれお気に入りの本を持ち寄ります。スピーカーは読んだ本について 5 分間でプレゼンを行い、自分たちの言葉で本の面白さを伝えます。プレゼン終了後は 2 ～ 3 分間、他のスピーカーや観客から質問を受け、本の内容について理解を深めます。最後に会場にいるスピーカー、観客で「どの本が一番読んでみたくなったか？」を多数決。「チャンプ本」を決定します。

「ビブリオバトル首都決戦」では、10/16 日（土）紀伊國屋書店新宿南店をはじめとする会場で、予選会を開きます。

予選会ではそれぞれ 4 ～ 5 人で予選グループを組み、ビブリオバトルを実施。各大学の代表を選抜します。予選グループで選抜された各大学代表は 11/3 本大会の決勝トーナメントに進む権利を獲得。本大会で優勝した本を「ビブリオバトル 首都決戦」のチャンプ本とします。

対象：大学生

参加者はおすすめの本を持参してください。（小説から評論、科学書まで、ジャンルは自由！）

ビブリオバトルの基本精神は、人を通して本を知ること、本を通して人を知ることです。プレゼンや質問の際には、批判や中傷は避け、「一人でも多くの人によい本を伝える」気持ちでご参加ください。

※プレゼンではレジュメ、パワーポイントを使用することは出来ません。

※おすすめの本は予選、決勝で同一の本でも、別の本でも可とします。

試合の雰囲気は？

参加者が熱く本の魅力を語るビブリオバトルの様子はユーチューブ (<http://www.youtube.com/watch?v=uKmO5SziWdE>) などの動画サイトにアップされています。

賞品・賞状

10/16 予選会に参加した学生には参加賞を、11/3 の決勝トーナメントで優勝した学生には賞品・賞状を授与します。

参加方法

A. メールで応募

件名に「ビブリオバトル」、本文に「住所」、「氏名」、「年齢」、「大学・学部・学年」、「電話番号」「メールアドレス」「予選会で持参する本のタイトル」を記載して、下記宛、メールにてご応募ください。後日、予選会集合時間をご連絡致します。

応募期限 10 月 14 日(17 時必着)

応募先 katsuji@yomiuri.com



B.WEB から応募

21 世紀活字文化プロジェクト
<http://katsuji.yomiuri.co.jp/> の WEB サイトからもお応募いただけます。

お問合せ先

活字文化推進会議事務局（読売新聞東京本社 5 階）白水（しろうず）、和田
電話 03-6739-6168 ファクス 03-3217-4309